

第2
四半期

過去最高の 売上高・利益を記録 大幅な増収増益

一般社団法人「チームスマイル」が
新シアター「豊洲^{ピット}PIT」をオープン



PF F ぴあフィルムフェスティバルが
「川喜多賞」を受賞

大手チケットエージェンシー初
「定価リセールサービス」が好評

音楽ジャンルが牽引し
チケット販売が好調

ライブ・エンタメ市場も2年連続で
過去最高記録を更新



持続的成長の実現に向けて

2014年度上期決算について

株主の皆様には、平素よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ぴあグループの当連結会計年度における第2四半期連結累計期間の業績につきましては、引き続き音楽ジャンルを中心にチケット販売が好調に推移し、第2四半期連結累計期間としては売上高、利益ともに過去最高を記録し、当初予想を上回る形での増収増益となりました。

今年度は、2012年に策定しました中期事業計画の最終年度となります。この間、「既存事業の盤石化」「再建モードから成長モードへの移行」「黒字基調の拡大」を目標に掲げ、地道な経営努力を重ねてまいりましたが、当年度は「挑戦の年」と位置付け、新たな成長基盤の整備に向けた様々な施策を展開しております。新たなサービス・メディアの開発、海外進出への準備、コンプライアンス体制の強化など、将来の持続的な成長に向け、慢心することなく身を引き締め、ひとつひとつを着実に進めていきたいと考えています。

2013年ライブ・エンタテインメント市場について

ここ10年にわたる経済不況や消費税増税などの影響で個人消費が伸び悩む中、ライブ・エンタテインメント市場は着実な成長を遂げてきました。デジタル化が加速的に進み、「モノ」が溢れ、利便性が高まる現代社会において、人々が「コ

ト」への直接的な関与やリアルな感動、つながりを強く求めていることの表れであり、その社会的役割はより一層高まっています。そのような状況下、昨年の市場規模は前年比15.2%増となり、統計をとりはじめた2000年以降の過去最高記録を2年連続で更新しました(出典：『2014 ライブ・エンタテインメント白書』ぴあ総研調べ)。昨今はマンガ・アニメ、ゲームを原作とするミュージカルや演劇などの新しいソフトコンテンツの増加、ヴァーチャルとリアルの融合による近未来的なステージなど、従来の定義には含まれない動きも活発化しています。また2020年夏季オリンピック・パラリンピックの東京開催も、市場のさらなる拡大に繋がるものと期待されます。

当社のCSR活動について

“若くて新しいチャレンジをしている人々を応援する”という、ぴあの企業理念を象徴する活動として、1977年より継続している「PFF(ぴあフィルムフェスティバル)」。世界でも極めて稀な自主映画のコンペティション部門「PFFアワード」をはじめ、1984年よりスタートした長編映画製作援助システム「PFFスカラシップ」、アワード入選作品やスカラシップ作品等の海外映画祭への出品などに取り組んでまいりました。これらの活動を通じ、日本映画界を代表するプロの監督を100名以上輩出するなど、映画界における新しい才能の発見と紹介、その育成に努めてきました。今年

代表取締役社長
やないひろし
矢内 廣



7月、こうした実績が評価され、PFFは、日本映画の芸術文化の発展に功績を残した個人・団体に対して贈られる、第32回「川喜多賞」を受賞しました。この度の受賞を励みとし、より一層の努力を続けてまいります。

また、東日本大震災の直後、社内の有志から発足した震災復興のボランティア活動「チームスマイル」は、各界の方々からの賛同を受け、2012年10月に一般社団法人化され、当社でもCSR活動の一環として主体的に参画しています。チームスマイルでは、被災された方々の心のケアを目的とした「継続的」な支援の仕組みを作り出すべく、東北三県と東京に、4つの専用シアターの開設を目指していますが、去る10月17日には、東北地区に先駆け、東京都江東区に「豊洲PIT(ピット)」をオープンしました。「PIT」は「Power Into Tohoku!」の略称です。これを皮切りに、来年には福島・いわき、宮城・仙台、岩手・釜石にそれぞれ「PIT」を開設予定です。いよいよその活動を軌道に乗せ、一日も早い復興に向けた本格的な展開を進めてまいりますので、当社事業・サービスと併せまして、引き続き株主の皆様からの温かいご支援の程を、何卒よろしくお願い申し上げます。

ピックアップ

PFFが川喜多賞を受賞

“映画の新しい才能の発見と育成”をテーマに、世界でも極めて稀な自主映画のコンペティション部門をメインとした映画祭「PFF(ぴあフィルムフェスティバル)」。これまでの応募作品数は20,000本、総入選数は590本を超え、日本のみならず海外映画でも高い評価を得るとともに、石井裕也、森田芳光、矢口史靖、李相日、園子温、橋口亮輔など日本映画界を代表する監督たちを数多く輩出し、プロへの登竜門として広く認知されています。今年7月には、PFFの開催の他、長編映画製作援助システム「PFFスカラシップ」の取り組みや、PFFアワード入選作品等の海外映画祭への出品など、これまでの活動実績が評価され、第32回川喜多賞を受賞。同賞は、日本映画の芸術文化の発展に寄与した個人・団体に贈られるもので、過去には黒澤明監督、市川崑監督、大島渚監督、淀川長治氏、三船敏郎氏など錚々たる映画人の方々が受賞されています。栄えある川喜多賞の受賞を契機に、今後も才能あふれる新人監督たちの未来を切り拓き、日本映画界のさらなる活性化と映画を通じた国際交流に努めてまいります。

川喜多賞贈賞



謝辞を述べる矢内PFFエグゼクティブ・プロデューサーと荒木PFFディレクター

ライブ・エンタテインメント市場も好調に推移 過去最高の売上高・利益を更新

引き続き、ライブ・エンタテインメント市場が堅調に推移しています。ぴあ総研の調査では、2013年の市場規模は、前年比15.2%増の3,842億円に達し、統計をとりはじめた2000年以降の過去最高記録を2年連続で更新しました。当社主催イベントも盛況のうちに開催されています。当社グループの今年度第2四半期(累計)の連結業績におきましても、音楽ジャンルの牽引によりチケット販売が好調に推移し、大幅な増収増益となりました。



大手チケットエージェンツ初、定価リセールサービスを開始

“やむを得ない事情ができ、購入した公演のチケットをどうにかしたい”といったお客様より数多く寄せられるニーズにお応えすべく、業界の常識にとらわれない独自のサービス開発に取り組んでいます。今年7月、「チケットぴあ」でチケットを購入されたお客様が公演に行けなくなった際、そのチケットを定価で再販売できる「定価リセールサービス」をスタート。ユーザビリティ・ホスピタリティが高く、また転売を目的としたオークションへの出品を抑制する効果も見込めるなど、お客様のみならず興行主催者様が抱える積年の課題を解決するサービスとして注目を集めています。チケットマーケットの健全化、およびエンタテインメント市場の活性化に寄与すべく、今後もサービスの拡大に努めてまいります。

最近の主なトピックス

■インターネットのさらなる活用 ■既存事業の盤石化、経営資源の選択と集中 ■アライアンス戦略の推進 ■主なぴあ主催(共催/出資)興行 ■CSR活動 他

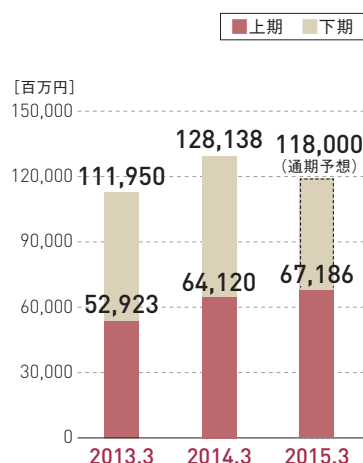
<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> 第23回PFFスカラシップ製作にて、クラウドファンディングを実施 第23回PFFスカラシップ「過ぐる日のやまねこ」 第17回アジア競技大会における日本国内観戦チケット販売の総代理業務を実施 KDDIと共同で、無料招待制の新人ライブイベント「uP!!! NEXT VOL.7」を開催 アイスショー「スーパースターズ・オン・アイス in札幌」を開催 	<p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> 国立競技場の解体に伴い、メモリアルグッズをチケットぴあにて販売 ぴあムック「ぴあ小岩新小岩食本」を発売(6月に重版) 「木梨憲武展×20years」が開幕 野外ロックフェス「TOKYO METROPOLITAN ROCK FESTIVAL 2014」を開催 	<p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> 第41回定時株主総会を開催 KDDIと共同で「uP!!!NEXT VOL.8」を開催 グルメムックの販売が好調。『東京名酒場100』『おいしい肉の店 首都圏版』を発売(ともに9月に重版) 「なっちゃん占い」を発売(9月に重版) 	<p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> 「甲斐バンド40周年 嵐の季節」を発売(8月に重版) チケットの「定価リセールサービス」を開始 「LIVE HOLIC」を発売(9月に3刷) PFF(ぴあフィルムフェスティバル)が第32回川喜多賞を受賞 	<p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> 好評につき、国立競技場メモリアルグッズの第2次販売を開始 「足指をまげるだけで腰痛は治る!」を発売(9月に3刷) 「第36回PFF(ぴあフィルムフェスティバル)」を開催 	<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> 「2014ライブ・エンタテインメント白書」(発行:ライブ・エンタテインメント調査委員会)をぴあ総研が調査・編集 KDDIと共同で「uP!!! NEXT VOL.9」を開催 ぴあ×KDDI、スペースシャワー-TVが主催する「uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC supported by SPACE SHOWER TV」の第2弾を開催 	<p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人チームスマイルによるライブ専用シアター「豊洲PIT(ピット)」がオープン 「Toyosu PIT by Team Smile」
--	--	---	---	---	--	--

連結財務ハイライト

売上高

前年同期比
4.8% 増

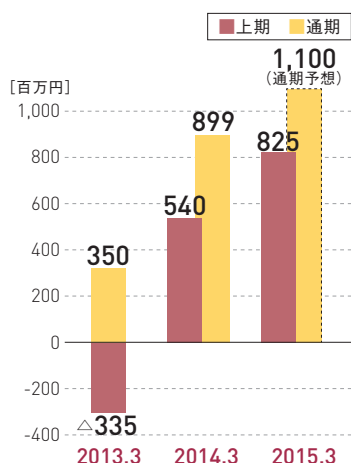
音楽ジャンルを中心にチケット販売が好調に推移し、第2四半期の過去最高売上を更新。



経常利益

前年同期比
285百万円増

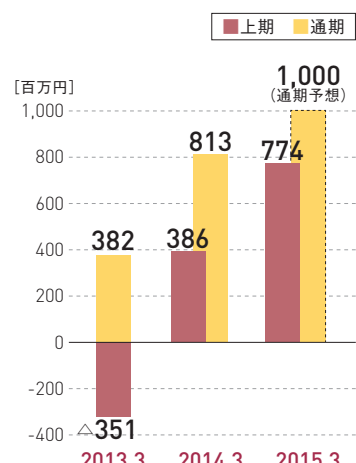
インターネットでのチケット販売拡大による売上高の増加により、大幅な増収増益を確保。



純利益

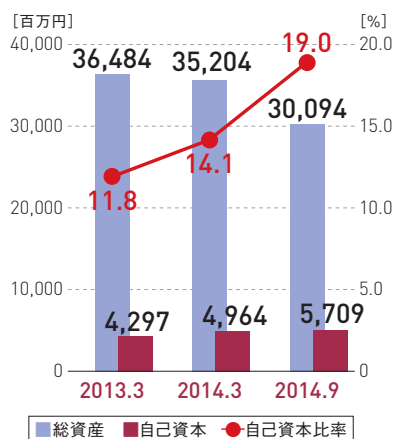
前年同期比
387百万円増

売上高、経常利益、純利益ともに当初予想を上回り、伸長。特別損失の減少なども起因。



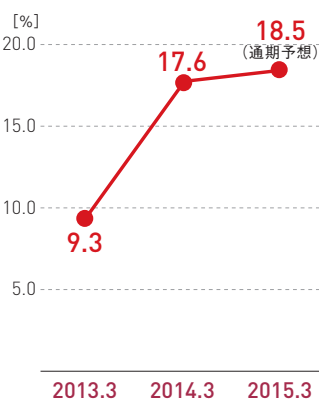
安全性指標 自己資本比率

※自己資本比率=自己資本/総資産



効率性指標 ROE (株主資本利益率)

※ROE=当期純利益/期首と期末の自己資本の平均値



通期の見通し

中期事業計画の最終年度となります2014年度の通期業績見通しは、売上高1,180億円、営業利益11億円、経常利益11億円、当期純利益10億円となる見込みです。現時点で通期予想の修正は予定しておりませんが、大型興行の開催や業績の進捗等により必要な場合は、速やかに公表いたします。

2014年度連結業績予想

[単位:百万円]

	上期		通期	
	2013年度実績	2014年度実績	2013年度実績	2014年度予想
売上高	64,120	67,186	128,138	118,000
営業利益	537	812	899	1,100
経常利益	540	825	899	1,100
当期純利益	386	774	813	1,000
1株あたりの配当金	—	—	10.00円	12.00円

当社財務情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://corporate.pia.jp/ir/>

ご案内

ぴあが主催(共催/出資)するエンタテインメント(2014年11月以降開催予定の主な公演)

音楽 **ダイアナ・ロス**
In The Name of Love Tour
 「20世紀最大の歌姫」と称されるダイアナ・ロス。6月からスタートしたワールドツアーの一環として、19年ぶりとなる単独来日公演が実現。
 2015/1/6・7
 ●東京・日本武道館

音楽 **Ticket PIA 30th Anniversary**
「MUSIC COMPLEX 2014,winter」
 ～supported by uP!!!～
 ほぼ同期デビューの2組、くるり vs GRAPEVINE の対バン企画をチケットぴあ30周年のアニバーサリー・イベントとして開催。
 12/17●東京・チームスマイル・豊洲PIT
 くるり GRAPEVINE

映画
紙の月
 ©2014「紙の月」製作委員会
 角田光代の同名小説を『桐島、部活やめるってよ』の吉田大八監督が映画化。宮沢りえがヒロインを熱演。
 11/15～●全国ロードショー

イベント **カン・ジファン**
Christmas Special Event in TOKYO 2014
 12/13●東京・日比谷公会堂

音楽 **Lantis Presents**
Original Entertainment Paradise 2014
神戸ワールド記念ホール Rainbow Carnival
 12/6・7●兵庫・神戸ワールド記念ホール
東京両国国技館 Rainbow Festival
 12/20・21●東京・両国国技館

演劇 **鼓童**
ワン・アース・ツアー 2014～永遠
 12/19～23●
 東京・文京シビックホール 大ホール

イベント
東京レブタイトルズワールド2014冬
 ～エキゾチックアニマル大集合～
 12/6・7●東京・サンシャインシティ
 ワールドインポートマートビル4F 展示ホールA-1
 ※上記公演は、他のエリア・日程で上演されるものもあります。

公演情報の詳細は、「チケットぴあ」Webサイトにてご確認ください。 <http://pia.jp/>

最近のぴあの出版物

話題の新作



エンタメ
ぐでたまぴあ
 [7月発売]



レジャー・旅
宇宙ぴあ
 [7月発売]



生活・実用
大阪・空堀 こんぶ土居家のレンビと昆布の話
 [8月発売]



エンタメ
THE ALFEE ぴあ
 [9月発売]



生活・実用
DVD付き 間々田佳子の顔ヨガで即たるみ上げ&小顔
 [9月発売]



グルメ
おいしい蕎麦の店 首都圏版
 [10月発売]



レジャー・旅
冬ぴあ 首都圏版 / 関西版 / 東海版
 [10月発売]



エンタメ
SODA
 [11月22日発売]
 11月より独立創刊

※下記は11月10日時点の情報です。

定刊誌 **SODA**[隔月刊] **月刊スカパー!**[月刊] **韓流ぴあ**[月刊サイクル] **TVぴあ**(全国5版)[隔週刊] ※発売元 その他、様々なムック・書籍等を続々刊行中です。

ぴあの出版物は、書店及びオンラインショップ「BOOKぴあ」にてお買い求めいただけます。 piabook.com

一般社団法人チームスマイルが新シアター「豊洲PIT(ピット)」をオープン

東日本大震災の直後、イベントやスポーツの中止、延期が相次ぐ中、エンタテインメントには被災地の方々に笑顔や勇気を届ける力があるはずだ、との思いを持ったぴあ社内の有志により始まったボランティア活動「チームスマイル」。一過性のチャリティイベントで終わらせることなく、さらにこの活動を拡大するため、2012年10月には業界各社とともに一般社団法人「チームスマイル」を設立、当社のCSR活動の一環として主体的に参画しています。

この間、チームスマイルでは、支援活動の継続性とその経済性を確保するため、福島・いわき、宮城・仙台、岩手・釜石と、東京・豊洲の4か所に新シアターを開設すべく準備を進めてきました。そして、今年の10月17日、東北三県に先駆け、「チームスマイル・豊洲PIT(ピット:PITはPower

Into Tohoku!の略)」がオープン。チームスマイルの活動趣旨にご賛同いただいた8組のアーティストを迎え、2日間のオープニングイベントを開催。4,000名以上の来場者とともに復興支援のメッセージを共有しました。

「豊洲PIT」の事業収益金は、東北地区のPITの開設・運営、そしてエンタテインメントを通じた復興支援活動のためにその全額が活用されます。東北地区のPITは来年の春以降順次オープン予定で、被災地の若者や子供たちの創作活動へのチャレンジをサポートし、被災地の方々自らによる復興を後押ししていきたい考えです。エンタテインメントの力を東北に。その思いをつなげていくため、ぴあは今後もチームスマイル活動に積極的に参画してまいります。



株式情報 (2014年9月30日現在)

会社概要

商号	ぴあ株式会社 (PIA CORPORATION)
本店所在地	東京都渋谷区東1-2-20 渋谷ファーストタワー
設立	1974年12月
資本金	4,239,158千円
社員数(連結)	272名
事業内容	音楽・スポーツ・演劇・映画・各種イベント等のチケット販売、レジャー・エンタテインメント領域におけるムック・書籍の刊行及びWebサイトの運営、コンサートやイベントの企画・制作・運営などエンタテインメントに付随する他事業
役員	代表取締役社長 (CEO) 矢内 廣 取締役 白井 衛 取締役 木本 敬巳 取締役 長島 靖弘 取締役 村上 元春 取締役 夏野 剛 取締役 吉澤 保幸 取締役 (社外) 佐久間 昇二 取締役 (社外) 富山 和彦 取締役 (社外) 松永 明生 常勤監査役 能勢 正幸 監査役 斎藤 廣一 監査役 (社外) 松田 政行 監査役 (社外) 新井 誠
主要グループ会社	ぴあデジタルコミュニケーションズ株式会社 チケットぴあ九州株式会社、株式会社東京音協 チケットぴあ名古屋株式会社

株式の状況

発行済株式総数	14,092,913株
株主数	25,841名

主な株主

株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
矢内 廣	2,900,100	20.58
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	1,409,400	10.00
凸版印刷株式会社	1,087,709	7.72
KDDI株式会社	986,600	7.00
株式会社セブン&アイ・ネットメディア	704,700	5.00
株式会社セブン・イレブン・ジャパン	704,700	5.00
斎藤 廣一	506,300	3.59
株式会社経営共創基盤	481,800	3.42
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	452,800	3.21
株式会社ピー・エス	200,400	1.42

株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
配当受領株主確定日	毎年3月31日(中間配当を実施するときの株主確定日は、9月30日です)
公告方法	電子公告(URL) http://corporate.pia.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞にて行います)
株主名簿管理人 事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 〒168-0063
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先 インターネット ホームページ	TEL.0120-782-031 http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
特別口座管理機関 事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店 証券代行部 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 〒168-8507
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先	TEL.0120-288-324
単元株式数	100株

※住所変更等の事務手続きは、お取引の証券会社等にてお手続きください。

株主優待制度について

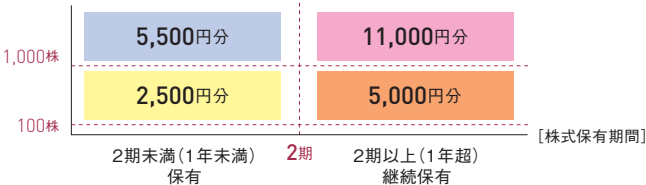
2014年3月31日現在の株主の皆様に対し、株主優待を実施しています。

1. 優待品目と事前選択

チケットぴあギフトカード、オリジナル図書カード、オリジナルシネマギフトカードの3品目。下記優待金額の範囲内で、自由に組み合わせて事前を選択していただくことができます。

2. 優待区分

[期末保有株式数]

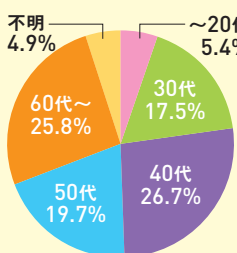


株主アンケート結果のご報告

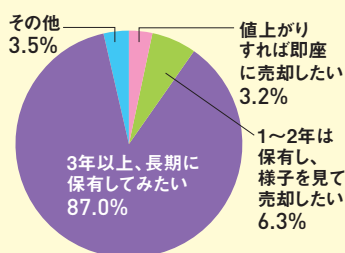
当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、株主様アンケートを実施しています。2013年度報告書に同封しましたアンケートにおいては、約7,900名の株主の皆様からご回答いただきました。ご協力いた

だきありがとうございました。ここに集計結果の一部をご紹介します。皆様から頂戴した貴重なご意見を真摯に受け止め、今後のIR活動ならびに事業活動に活かしてまいります。

年齢構成比



当社株式の今後の保有方針



当社株式の保有理由(複数回答)

